

みなさん、こんにちは！
九大学研都市メールマガジン事務局です。

梅雨の季節を迎えました。いかがお過ごしでしょうか。
蒸し暑い日が続いておりますので、体調には十分にお気を付けてください。

今号も、九大学研都市エリアのイベントや九大学研都市に関する
情報を皆さまへお届けして参りますので、よろしくお願いいたします。

* * * *

○**INDEX**○

* * * *

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【1】一般財団法人 化学物質評価機構 (CERI) 寄付講座
「先端分子材料科学～設計、構造・物性、機能からデバイスまで～」
開催のご案内！
九州大学大学院工学研究院 応用化学部門
【後期講座 (全7回)】2019年10月5日 (土)～11月16日 (土)
各日13:00～14:30、14:40～16:10の2コマ

【2】九州大学 人社系協働研究・教育共通の第三弾企画
「アジアの都市化と生活者」
～多様な人々を包み込み変容するアジアの都市化を俯瞰する
開催のご案内！【New!!】
〔令和元年7月11日 (木) 13:00～15:00〕

【3】第135回分析基礎セミナー
「機器分析の活用【6】分光分析の基礎と応用」開催のご案内！
九州大学中央分析センター
〔令和元年7月4日 (木) 13:00～17:00〕

【4】第136回分析基礎セミナー
「機器分析の活用【7】表面分析の基礎と応用」開催のご案内！【New!!】
九州大学中央分析センター
〔令和元年7月18日 (木) 13:00～17:00〕

【5】2019年度「海外ジョブフェア」説明会 (福岡会場)
～中堅・中小企業の高度外国人材採用を目指して～開催のご案内！【New!!】
ジェトロ、株式会社パソナ、九州経済産業局
〔2019年7月11日 (木) 14:30～16:15〕

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【6】クラウドファンディング開始！
「浅海底の戦争遺跡 USSエモンズ伝承プロジェクト」のご案内！【New!!】
九州大学 浅海底フロンティア研究センター
〔2019年8月15日 (木) 23:00まで〕

* * * *

○**** 本文 ****○

* * * *

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【1】一般財団法人 化学物質評価機構 (CERI) 寄付講座
「先端分子材料科学～設計、構造・物性、機能からデバイスまで～」
開催のご案内！

九州大学大学院工学研究院 応用化学部門

概要

九州大学大学院工学研究院応用化学部門による化学物質評価研究機構 (CERI) 寄付講座が開催されます。同部門では、研究成果のトランスレーションを通して、環境に調和した豊かな人間生活を実現する未来都市の創出を目的に、企業及び化学関係の研究者が広く集えるコンソーシアムを設立 (4部会：光、ナノテク、バイオ、エコ関連テクノロジー) し、社会的に要望の高い未来化学技術の開発及び実証を行っており、同寄付講座にてシーズの発信や情報交換等を行うこととしております。

日時：【後期講座 (全7回)】2019年10月5日 (土)～11月16日 (土)
各日13:00～14:30、14:40～16:10の2コマ

場所：福岡市産学連携交流センター 1F交流ホール
(福岡市西区九大新町4-1)
<http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/access.html>

内容：各日の講座の内容は、下記HPをご覧ください。(1コマから受講可能)
http://www.cstf.kyushu-u.ac.jp/japanese_news/archives/57

対象者：どなたでも

参加費：不要

申込方法・申込期限：会社名・担当者名・ご連絡先 (、 e-mail) 等の必要事項を明記のうえ、下記担当者へ申込み

問合せ先：九州大学大学院工学研究院応用科学部門 CERI 寄付講座事務局
担当：山口 (092 - 802 - 2879、
e-mail m-yamaguchi@cstf.kyushu-u.ac.jp)

・2019後期 / CERI 寄付公開講座ポスター：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_27478_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【2】九州大学 人社系協働研究・教育コモンズの第三弾企画
「アジアの都市化と生活者」
～多様な人々を包み込み変容するアジアの都市化を俯瞰する
開催のご案内！【New!!】

概要

いま、アジアでは急速に都市化が進んでいます。都市での生活を営む人口はますます増加し、それに伴って、今後はさらなる流動化および多様化が生じてくると思われます。そうした中で、国連が推進している「持続可能な開発目標 (SDGs)」のひとつに掲げられた「住み続けられるまちづくりを」を念頭に置きつつ、社会的、経済的、文化的、政治的なマイノリティや多様なかたちで都市に生きる人びとを都市化はどのように包み込むのかについて、本シンポジウムではアジアの諸都市や福岡市を事例として議論していきたいと思っております。このシンポジウムは、九州大学アジア・オセアニア研究教育機構のキックオフシンポジウムの一環として開催します。

共催：九州大学アジア・オセアニア研究教育機構・都市クラスター
後援：九州大学人間環境学府・多分野連携プログラム「アジアの都市と人」

日時：令和元年7月11日 (木) 13時00分～15時00分 (12時30分開場)
場所：九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 稲盛ホール (ウエストゾーン48)
http://www.kyushu-u.ac.jp/f/35762/2019ito_2.pdf
内容：

講演：「都市化・人口移動と人間居住問題」
是澤 優氏 国際連合人間居住計画（国連ハビタット）福岡本部 本部長

「地域づくりと外国人住民」
唐 寅氏 公益財団法人福岡アジア都市研究所 主任研究員

指定討論者：後小路 雅弘（九州大学大学院 人文科学研究院）
南 博文（九州大学大学院 人間環境学研究院）
大賀 哲（九州大学大学院 法学研究院）
藤井 秀道（九州大学大学院 経済学研究院）

対象者：一般・学生

定員：100名（会場の都合により入場を制限する場合がございます。）

参加費：不要

申込方法：事前申込不要です。当日会場までお越しください。

お問合せ先：九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ

<http://commons.kyushu-u.ac.jp/>

Email: collaborative.platform@cmns.kyushu-u.ac.jp

・九大人社系コモンズ第三弾企画「アジアの都市化と生活者」開催案内：

https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_27479_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【3】第135回分析基礎セミナー

「機器分析の活用【6】分光分析の基礎と応用」開催のご案内！

九州大学中央分析センター

概要

九州大学中央分析センターでは平成19年より毎年定期的(年10回程度)に分析基礎セミナーを開催しています。これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用していただくことを目的とするものです。今年度のセミナーは、学んだ機器分析の知識をより実践の場で活用できるような内容になっています。

日時：令和元年7月4日(木) 13:00～17:00

場所：九州大学伊都キャンパス・工学部第2講義室(西講義棟2階)

内容：

13:00-14:50 分光光度計および分光蛍光光度計の基礎と応用例

分光光度計や分光蛍光光度計は昔からある分析装置で、測定の原理も難しいものではありません。しかし、その使用例は幅広く、使い次第で極めて幅広い分析に適用することができます。

本セミナーでは、分光光度計や分光蛍光光度計の正しい使い方を知っていただくために、装置の構造を含む原理を詳しく解説するとともに、様々な測定・評価事例を紹介します。

15:00-16:00 赤外分光法の基礎と応用例

赤外分光法は、分子構造から物質の定量・定性分析を行う手法です。

本セミナーでは、赤外分光法、FTIRおよび赤外顕微鏡の原理や基本構造を解説した後、各種測定法に関連するアプリケーションと測定・解析方法を紹介します。

16:00-17:00 ラマン分光法の基礎と応用例

ラマン分光法は、赤外分光法と同様に分子構造を明らかにすることができる手法です。

また、ラマン分光法と赤外分光法は相補的な関係にあると言われています。

本セミナーでは、ラマン分光法の原理と特徴を解説した後、アプリケーションと分析目的に応じた測定・解析方法を紹介します。

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

申込方法・申込期限：当日までにメールかファックスでご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

問合せ先：九州大学 中央分析センター伊都分室・渡辺

TEL: 092-802-2857 FAX: 092-802-2858

E-mail: watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】第136回分析基礎セミナー

「機器分析の活用【7】表面分析の基礎と応用」開催のご案内！【New!!】

九州大学中央分析センター

概要

九州大学中央分析センターでは平成19年より毎年定期的(年10回程度)に分析基礎セミナーを開催しています。これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用していただくことを目的とするものです。今年度のセミナーは、学んだ機器分析の知識をより実践の場で活用できるような内容になっています。

日時：令和元年7月18日(木) 13:00～17:00

場所：九州大学伊都キャンパス・工学部第2講義室(西講義棟2階)

内容：

13:00-14:00 EPMAの基礎及び新しい活用法・アプリケーションのご紹介

電子線マイクロアナライザ：EPMAの原理や特長につき、代表的な表面分析装置であるSEM+EDSと比較しながらご説明致します。また、最新鋭の機能・電子線特性を用いた新しい活用法・アプリケーションをご紹介致します。

14:00-15:00 XPS (X線光電子分光法)の基礎と応用

表面数ナノメートルの分析が行える、XPSの測定原理・基礎の説明を行います。また、得られるスペクトルからの化学結合状態解析や応用例について紹介します。

15:10-16:00 レーザー顕微鏡(LSM)の測定原理とアプリケーション

レーザー顕微鏡は、マイクロメートルサイズの表面凹凸を大気中・液中で三次元測定できる顕微鏡です。測定に要する時間が短い、非接触で測定できる、などの利点を活かして様々な分野で品質管理や研究・開発に使用されています。測定原理や特徴を解説し、最新の分析事例をご紹介致します。

16:00-17:00 走査型プローブ顕微鏡(SPM)の測定原理とアプリケーション

走査型プローブ顕微鏡(SPM)は、ナノメートルサイズの表面凹凸を大気中・液中で三次元測定できる顕微鏡です。表面凹凸に加えて、表面電位分布や電流、弾性率など様々な特性を、ナノメートルの空間分解能で測定することができます。如何にして私達をナノの世界へ導いてくれるのか、その測定原理を解説し、最新の分析事例をご紹介致します。

申込方法・申込期限：当日までにメールかファックスでご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

問合せ先：九州大学 中央分析センター伊都分室・渡辺

TEL: 092-802-2857 FAX: 092-802-2858

E-mail: watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】2019年度「海外ジョブフェア」説明会(福岡会場)

～中堅・中小企業の高度外国人材採用を目指して～開催のご案内！【New!!】

ジェットロ、株式会社パソナ、九州経済産業局

概要

ジェットロは、株式会社パソナとともに経済産業省から委託を受け、国内企業の中堅・中小企業を対象とした「海外ジョブフェア事業」を実施します。

高度外国人材の採用に関し、近年日本企業からのニーズの高まりは顕著である一方、実際の採用に関するノウハウや採用ルートに関する情報不足などにより、必ずしも実際の採用は進んでいない状況にあります。本事業では、国内の中堅・中小企業の人材ニーズを踏まえたアジア諸国において、現地大学生等を対象としたジョブフェア(合同説明会)を実施します。

現地大学生等の内定・採用、並びに本事業実施後に独自で採用活動を展開することも可能となるよう、現地大学等とのコネクション形成等も支援し、高度外国人材の日本でのさらなる活躍推進につなげていきます。

この度、参加企業向けの募集説明会を開催しますので、是非、ご参加ください。
(2019年度経済産業省委託事業)

ジョブフェア開催国・地域
インドネシア(ジャカルタ、バンドン)、ベトナム(ダナン、ハノイ、ホーチミン)、
インド(デリー)等を予定

日時：2019年7月11日(木) 14:30~16:15(受付開始 14:00~)
場所：TKP博多駅前シティセンター ホールA
(福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8階)
会場へのアクセス

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-hakata-ekimae/access/>

対象：日本国内に主な事業所をおく民間企業等
内容：14:30 開会挨拶(経済産業省九州経済産業局)
14:35 高度外国人材の活用について
14:55 海外各国人材情報
15:15 事業説明
15:45 質疑応答
15:55 閉会挨拶：ジェット口福岡
16:00 個別相談会

ご希望により、閉会後にジェット口職員との個別相談を承ります。
当日、会場内のジェットロスタッフにお声がけください。

会費：無料
定員：100名

申込方法：以下のURLよりお申込みください。
<https://www.jetro.go.jp/events/bdd/9f493d5904646060.html#fuk>
申込締切：2019年7月10日(水) 17:00まで
主催：ジェット口、株式会社パソナ、九州経済産業局
問合せ先：ジェット口福岡(担当：林、渡邊)
TEL：(092) 471-5635 FAX：(092) 471-5636
Email：FUK@jetro.go.jp

公式ウェブサイト「経済産業省 海外ジョブフェア」
<https://japanjobfair.go.jp/for-company/>

・海外ジョブフェア説明会：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_27482_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【6】クラウドファンディング開始！
「浅海底の戦争遺跡 USSエモンズ伝承プロジェクト」のご案内！！【New!!】
九州大学 浅海底フロンティア研究センター

概要：
九州大学はREADYFOR株式会社と提携し、クラウドファンディングに取り組んでおります。
このたび、「浅海底の戦争遺跡 USSエモンズ伝承プロジェクト」を立ち上げ、支援の受付を開始しました。
第二次大戦末期のエモンズは太平洋戦争終盤の状況を物語る重要な戦争遺跡です。
しかし、海底に眠る戦争遺跡は、一般の方々の目に触れる機会ほとんどありません。
そこで、最先端技術で可視化し、科学的に解き明かしつつある重要な戦争遺跡について、
一般市民の皆様にご覧いただき伝えていきたいというのが、このプロジェクトの趣旨です。
このクラウドファンディングでは、戦後75年を迎える2020年の6月に、福岡と沖縄で
一般の方々向けの講演会を開催することを目指しています。
皆様のお力添えを心よりお待ちしております。

プロジェクト責任者：
菅 浩伸（九州大学浅海底フロンティア研究センター・センター長）
目標金額：100万円
募集期間：2019年8月15日（木）23:00まで
後援：沖縄県教育委員会、今帰仁村教育委員会

<クラウドファンディング「浅海底の戦争遺跡 USSエモンズ伝承プロジェクト」>
<https://readyfor.jp/projects/Emmons>

<九州大学 浅海底フロンティア研究センター Facebook>
<https://www.facebook.com/KyushuUnivSeafloor/>

お問合せ先：九州大学 浅海底フロンティア研究センター 市原、藤澤
TEL：092-802-5646 E-mail：seafloor@scs.kyushu-u.ac.jp

・「浅海底の戦争遺跡USSエモンズ伝承プロジェクト」チラシ：
https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_27483_file.pdf

* * * * * 事務局からのお願い & お知らせ * * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、
メールマガジン会員を随時募集しております。
ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報を
メールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に
関心のある方には是非お知らせください。

【詳細】
http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規の御登録はこちらから
<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等
本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、
OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信
させていただきます。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は
下記のURLをご参照ください。
<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>
または、info@opack.jpまでお問い合わせください。

* * * * *